

議論の中から新発見

後付け安全運転支援装置の設置費用を補助します

高齢運転者の踏み間違いによる交通事故の減少を目的とする、「高齢者安全運転支援装置設置促進補助金」475万2千円。

Q 安全装置の取付け内容、設置の費用と補助は。
A 市内に住居を有し、令和3年3月31日現在で65歳以上となる高齢者が対象。検知機能つきで8万円のうち、上限が3万2千円補助、検知機能なしが4万円のうち、上限が1万6千円補助。

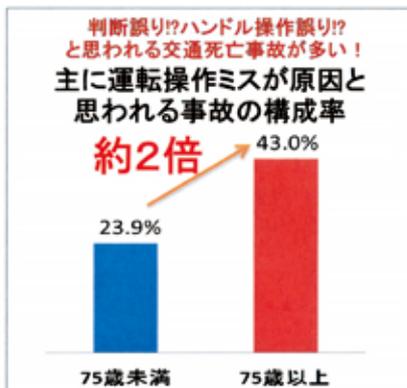
Q 踏み間違いの事故の件数は。
A 令和元年で県下101件、市内で1件発生している。

Q 高齢者安全運転支援装置の啓発と受付期間は。
A 広報、ホームページ、市役所の窓口や福祉施設へのチラシの配布等で周

知する。安全運転支援装置の設置後3カ月以内で、和3年3月1日まで。令和2年7月1日から令和3年3月1日まで。

75歳以上の運転者の交通事故

※平成26年～平成30年の原付以上の交通死亡事故



▲愛知県警察啓発リーフレットより

新型コロナウイルス感染症に感染した被用者等に傷病手当金を支給します

愛西市国民健康保険特別会計補正予算で「新型コロナウイルス感染症等傷病手当金」400万円。

Q 対象となるのはどのような人なのか。
A 被保険者で被用者のうち新型コロナウイルス感染症に感染した方、または発熱等の症状があり感染が疑われる方が対象となるが、無症状の濃厚接触者の方、感染の疑いがあっても症状のない方は対象とはならない。

Q 職場から自宅待機、医療機関に受診できない方はどうなるか。
A 事業主の休養期間証明により傷病手当金を支給する。

Q 傷病手当金の支給申請前に死亡の場合、相続人から申請が可能か。
A 相続人からの申請は可能。

Q 新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者に対して傷病手当金を支給する経緯は。また、就業形態は。
A 感染症拡大防止から国が緊急的、特例的な措置として傷病手当金を支給する。対象者は雇われて給与等の支払いを受けている被用者。

Q 適用期間の延長はあるのか。
A 国の今後の動向を注視していく。